

トラスト学力支援教室

中学生対象

2012年5月8日より本格実施します。



対象者:

- より深くもっと勉強したい生徒
- 基本を学びたい生徒

参加者を募集中です

詳しくは以下にお問い合わせください。

主催: NPO法人文京教育トラスト

実施日: 毎週火曜・水曜・木曜(4時~6時の間の45分×2教科計90分)

会費: 1回1,250円、又は(12回/月9,600円) 定員: 10名

連絡先: 〒112-0002 文京区小石川5-5-7 中沢ビル2F(茗荷谷駅前)、03-5976-1995

Mail: info@bunkyo-trust.org

トラスト学力支援教室内容

主旨：NPO法人文京教育トラストは、過去7年以上文京区の公立中学の学力支援活動を行ってきました。直近の3年は、年間100日を超えた講師派遣(大学院生を中心のアフタースクール支援)を数学・英語・国語等実施してきました。その結果中学生の時期の課題が浮き彫りになってきました。それらは、概括的には、以下の2点です。

- ◇ 生徒の多様性への対応が難しい
- ◇ 保護者も多様になり同様に対応が難しい

生徒の現象面では、

- ◇ 成長の男女差が大きい(女子の方が成長が早い)
- ◇ 学力差よりも知識差(総合的な家庭環境の影響)

などです。

一言で要約すると、「限りなき個別対応」が教育の現場で求められています。私立学校が人気の理由は、公立よりも個別対応に優れていることが想定できます。また実際的には、このギャップを埋める機能として塾や家庭教師など学校以外の教育機関が存在しています。

問題は、勉強意欲はあるが、塾にも通わず、まして家庭教師なども付けない生徒の対応です。トラストは、その中でもいわゆる「吹きこぼれ」(基本学力が高いけれど、もっと高い刺激を与えれば、社会のエリート層になり広く社会に貢献できる生徒)と「落ちこぼれ」(個別対応すれば基本的な理解ができ、社会で独り立ちできる学力を体得できる生徒)に対して、公立学校で学習の機会を提供してきました。

このような体験から、今回独自事業として、学力(英数中心)支援活動を開始することにしました。

内容：45分×2教科(数・英)の学校での予習、復習中心の少人数対応クラス

日程：毎週火・水・木(16:00～18:00)の間の90分間のクラス

講師：東大工学部大学院1年(火曜)、東大工学部4年生(木曜)早稲田大学教育学部4年生(水曜)

場所：NPO法人文京教育トラスト事務所会議室

会費：1回：1,250円、月9,600円(最大12回参加可能) 入会金なし、